

## 令和2年度成果報告 教育委員会総括

### 1. 学校教育関係

町内小中学校の学習環境を一層充実するため、国・県の学級編制基準に対し町として、1学年30人以上35人以下の学級について町講師配置により2クラス編制を実施した。また、特別支援教育の充実のため、特別支援員を小学校に6名（R2.5時点4名）を配置した。また、LD等通級教室を新設した。

国のGIGAスクール推進構想に基づき、国庫補助事業により小中学校に教育用情報機器（タブレット端末）を整備するとともに、情報通信ネットワーク環境整備事業を実施し、ICT環境の向上に努めた。

### 2. 子どもすくすく関係

令和4年4月の「認定こども園」開設に向け、議会、地域、保護者との協議を進めた。こども園の運営に関する具体的な協議を行うため、保育園のあり方検討部会、認定こども園移行準備会を設置し、保護者向けアンケート調査を行うなど、作業を進めた。

放課後子ども教室については、既存施設が手狭となっていたため、既存施設に接続する形で増築を行い、ゆとりを持った居場所づくりにつなげることができた。

### 3. 生涯学習・公民館活動関係

新型コロナウイルス感染症の影響により、公民館活動はほぼ実施できない状況となってしまったが、チャレンジクラブとの連携により、生涯スポーツ活動やサークル活動等については、感染予防対策を取る中でできる活動を行った。

東京2020オリンピック聖火リレーの実施に向けて、連絡調整会議等の開催により準備を進めた。

妻籠町並み交流センター（妻籠分館）の建設に向けて、実施設計書の作成が完了し、建設予定地である旧妻籠小学校校舎の解体工事を実施した。

### 4. 文化財・保存事業関係

懸案となっていた妻籠宿重伝建事業のあり方について、個人負担割合の引き上げと町補助金の支出ルールについて町の方針を示し、町議会と関係団体から概ねの了承をいただいた。

史跡中山道の整備計画を策定し、将来に向けて継続的に整備事業を実施するため、史跡中山道保存活用計画策定委員会を設置した。

### 【評価】

2年度に実施した教育委員会関係事業については、概ね計画どおりに進めることができたが、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた1年でもあった。保育園の休園、小中学校の臨時休校に始まり、各種事業や行事は開催中止や見直し作業に追われた。各係とも感染予防対策を取るとともに、国の地方創生臨時交付金事業を活用して施設等の安全確保の取り組みを進めた。

## 9 教育委員会所管

### 1. 教育委員会関係

#### (1) 教育委員会関係

##### ①委員等

教育長 伊藤信男

教育委員 勝野 忠、岡田政晴、小原貞幸、大宮由美 (R3. 2. 28まで)  
矢澤純子 (R3. 3. 1から)

##### ②定例会 (12回開催 議案件数17件 承認件数17件、提出日及び議案を記載)

- ・ 4月27日 「南木曾町公民館分館長・主事の任命について」  
「南木曾町スポーツ推進委員の任命について」
- ・ 5月21日 「妻籠宿保存地区保存審議会委員の委嘱について」  
「南木曾町文化財保護審議会委員の任命について」  
「南木曾町公民館分館主事の任命について」  
「保育所審議会委員の委嘱について」  
「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」
- ・ 6月23日 「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・ 7月28日 「要保護・準要保護児童生徒の認定について」  
「南木曾町子どもサポート協議会設置要綱の一部改正について」  
「令和3年度使用中学校教科用図書採択について」
- ・ 10月22日 「南木曾町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について」
- ・ 1月21日 「南木曾町子ども子育て会議委員の委嘱について」
- ・ 2月24日 「史跡中山道保存活用計画策定委員会設置要綱の制定について」  
「史跡中山道保存活用計画策定委員の委嘱について」
- ・ 3月11日 「南木曾町博物館協議会委員の任命について」  
「教育委員の辞職について」

(他の開催日 8月26日、9月24日、11月25日、12月14日)

#### (2) 総合教育会議

- ・ 3月5日 町長主催で町長と教育委員会が教育問題等について話し合う総合教育会議を開催した。  
「なぎそっ子の学び グランドデザインについて」  
「町の子育て支援について」

#### (3) 研修等

- ・ 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会 書面決議
- ・ 長野県市町村教育委員会研修総会 書面決議
- ・ 木曾郡町村教育委員会連絡協議会総会 書面決議

#### (4) 教育相談関係

- ・ 教育相談／相談件数実績 (面談・電話等) 年間 0件  
相談員 勝野 忠氏 (平成30年4月 就任)

## (5) いじめ対策委員会

- ・南木曾町いじめ問題対策連絡協議会開催 12月10日
- ・小中学校においては対策委員会を設置している。日常の児童生徒観察を大切に、気にかかる点はすぐに報告・連絡・相談をするとともに、毎回の職員会で情報交換を行っている。また、「生活アンケート」を取り、児童生徒の様子への把握に努めている。
- ・町では、具体的かつ実効のないいじめ問題への取り組みについて、「いじめ防止等のための基本的な方針」を平成29年3月に定めたものを、県の改正にあわせ平成30年8月に見直した。

## (6) 南木曾町教育委員会 後援事業

- ・第34回町民展 10月31日～11月4日 南木曾会館

## 2. 学校教育関係

### (1) 学級編制、児童・生徒数等

#### ①南木曾小学校

児童200名 教職員31名 普通学級 8 特別学級 4 詳細は別紙参照

#### ②南木曾中学校

生徒 97名 教職員23名 普通学級 4 特別学級 2 詳細は別紙参照

#### ③特別支援教育

- ・南木曾小学校 自閉症・情緒障害学級（対象21名） 知的障害学級（対象3名）  
LD等通級教室を設置（利用児童10名）
- ・南木曾中学校 自閉症・情緒障害学級（対象4名） 知的障害学級（対象2名）

#### ④その他

- ・南木曾小学校 町費講師2名、特別教育支援員6名、嘱託図書館司書1名を配置
- ・南木曾中学校 町費講師1名、非常勤講師2名、嘱託図書館司書1名を配置

### (2) 通学対策

#### ①スクールバス通学

- ・町が運行する南木曾町新交通システムの中で対応した。  
南木曾小学校 対象児童数145名 南木曾中学校 対象生徒数28名

#### ○小学校 5系統

登校・下校【保神】 保神⇔妻籠⇔南木曾小  
登校・下校【田立①】 田立駅⇔灯籠前⇔南木曾小  
登校・下校【田立②】 田立駅⇔渡島・神戸⇔南木曾小  
登校【北部】 岩倉橋→南木曾小 下校【北部】 読書保育園→南木曾小→岩倉橋  
登校・下校【与川】 向田⇔南木曾小

#### ○中学校 3系統

登校・下校【保神】 保神⇔南木曾中  
登校【北部】 岩倉橋→南木曾中 下校【北部与川】 南木曾中→岩倉橋→向田  
登校【与川】 向田→南木曾中

②スクールバス特発

南木曾小学校 3,255千円 南木曾中学校 4,714千円

③スクールバス冬期迂回のための通学タクシー利用制度（大奈良方面）

小中学生の該当者なし

④電車通学（JR定期券購入助成）

・南木曾中学校田立地区生徒は電車通学とし、定期代を全額補助  
対象生徒数23名 688千円

⑤通学路における交通安全対策について

・小中学校の保護者から「通学路安全対策に関する要望・意見について」情報収集

（3）防犯、安全関係

①携帯PCメールによる一斉配信

・きずなネットの利用 学校から保護者・職員への緊急連絡体制  
配信件数 小学校54件、中学校44件  
内容 行事予定関係、熊目撃情報、コロナ対策関係 等

②休校措置関係

・小中学校臨時休校 16日  
コロナ対策 14日（4/17・20～24・27・28・30・5/1・7・8・12・14）  
大雨 2日（7/7・8）

③出席停止・学級閉鎖等関係

・インフルエンザ感染に伴う措置

○小学校	出席停止	0名	学級閉鎖	0件	学年閉鎖	0件
○中学校	出席停止	0名	学級閉鎖	0件	学年閉鎖	0件

・インフルエンザ以外の感染症に伴う措置

○小学校	出席停止	1名
○中学校	出席停止	0名

（4）国際化・交流関係

①ALT（外国語指導助手）

委託先 名古屋市（株）アルティアセントラル  
委託期間及び契約額 令和2年4月1日～令和3年3月31日 5,390千円  
派遣英語指導助手 ガブリエル・ミサカ（カナダ）  
委託内容 南木曾小中学校での英語指導、社会人英会話教室講師

②名城大学との学習連携

中学3年生を対象とした大学生による学習支援を実施（オンライン）

## (5) 就学援助費

学校、民生児童委員と連絡をとりながら援助を行った。

《要保護、準要保護児童生徒援助費の推移》

単位：人、世帯、千円

年度	小学校			中学校			計		
	対象児童数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額	対象児童生徒数	家庭数	金額
28	1	1	76	5	5	510	6	6	586
29	1	1	78	5	4	758	6	5	836
30	5(1)	4	478	3(1)	3(1)	386	9	5	864
元	5	4	431	4(2)	4(1)	635	9	6	1,066
2	6	4	499	4(2)	4(2)	573	10	7	1,072

※（ ）内は入学準備費認定者の外数 [小学校は来入児、中学校は小6年生]

## (6) 学校給食

学校給食については、自校方式によりこれまでどおり運営した。安全安心な学校給食を目指して、引き続き衛生管理に十分配慮した調理の実施を図ってきた。食生活指導では、栄養士を中心に積極的に取り組んだ。給食調理従事者については、県及び郡の研修会がコロナ対策としてリモートや出席者数を制限する等での実施となったため、参加した栄養士・職員がその内容を伝える等で衛生管理意識の向上を図った。

給食を通じて食文化や環境問題、地域の農業への関心を高める目的で、木曾南部産コシヒカリを使用した米飯給食、地元産の野菜使用についても関係者と協力して積極的に取り組んだ。

## (7) セカンドブック・サードブック事業

読書を通して基礎学力の向上や豊かな心を育むことを目的に、図書選定委員が選定した図書を小学校入学と中学校卒業の記念に町から贈呈した。

- ① セカンドブック 対象児童 小学校1年生30名 選定図書18冊から1冊を選択
- ② サードブック 対象生徒 中学校3年生27名 選定図書28冊から1冊を選択

(8) 学校教育関係の会議等

- ・教育委員と町内学校長・教頭との会議 随時
- ・町内学校長・教頭連絡会 5回
- ・郡町村教育委員連絡協議会 8回
- ・県主幹指導主事学校訪問（南木曾中学校・南木曾小学校） 9月23日
- ・学校、教育委員会と民生児童委員、人権擁護委員、保護司との懇談会  
（南木曾小学校）コロナ感染症対策により中止  
（南木曾中学校） //
- ・議会総務文教委員・教育委員・学校長・教頭合同会議 南木曾会館 11月17日
- ・就学相談・支援会議（個別） 12回
- ・母子保健連絡会 3回
- ・保小連絡会 3回
- ・小中連絡会 3回
- ・保小中高連携教育連絡会 コロナ感染症対策により中止
- ・南木曾中学校「スポーツ文化活動支援連絡会」 2回

(9) 学校関係負担金、補助金等

単位：千円

支 出 先	補助金	備 考
長野県中学校体育連盟負担金	20	県・郡関係学校負担金
木曾郡町村会負担金	317	//
学校保健会負担金	16	
中部地区中学校相撲大会負担金	77	
中信地区私立学校補助金	140	5校 7名
英語検定等検定料補助金	304	英語43名、数学20名、漢字45名
移動音楽教室鑑賞費補助金	0	事業中止(コロナ感染症対策)
地元産食材利用補助金	1,788	
木曾郡中間教室負担金	805	

(10) 新型コロナウイルス対策関係（地方創生臨時交付金事業）

- ・スクールバス輸送能力増強事業（小学生） 590千円
- ・小中学生の家庭学習支援事業（補助教材購入） 428千円
- ・中学校教室空間拡大事業（教室ロッカー移設） 583千円
- ・小中学校遠隔授業支援事業（オンラインソフト等） 672千円
- ・児童生徒の学びの保障事業（消毒業務員） 273千円
- ・小中学校3密対策事業（網戸設置等） 2,090千円
- ・小中学校手洗い場改修事業（自動水栓化） 1,199千円
- ・小中学校教室利用拡大事業（エアコン設置） 6,100千円
- ・学校保健特別対策事業費補助金（消耗品等） 3,771千円

(11) GIGAスクール推進事業関係

- ・小中学校情報機器整備（タブレット端末：小205台・中100台） 28,162千円
- ・小中学校情報通信ネットワーク施設環境整備事業 17,050千円

(12) 高校に関すること

①蘇南高校に関する会議等

- 6月19日 第1回蘇南高校評議員会
- 12月4日 地元市町村協議会
- 12月14日 総合学科発表会
- 2月25日 第2回蘇南高校評議員会

②蘇南高校支援に関すること（同窓会事業への助成）

- ・PR用チラシ等作成に係る助成 120千円
- ・海外語学研修に対する助成 240千円
  - ワンデイ・イングリッシュ・セミナー 3学年12名参加 74千円
  - カナダ バンクーバー 2学年 15名参加予定
  - コロナウイルス感染症の影響により中止 キャンセル料について助成 65千円
  - ワンデイ・イングリッシュ・セミナー 1学年5名、2学年9名参加 101千円
- ・蘇南アカデミーに対する助成 255千円
  - 進学を希望する生徒を対象とした補習授業の報酬等
- ・郡外からの入学希望者に対する下宿所の借用等経費及び管理人に対する助成 5,940千円（14人）

③木曾地域の高校の将来像を考える協議会関係

- 7月15日 第4回協議会
- 8月20日～9月18日 意見・提案書（素案）に対する住民意見募集
- 12月3日 第5回協議会
- 12月22日 意見・提案書を県教育委員会に提出
- 3月25日 県教育委員会が「高校改革 再編整備計画【二次】（案）」を公表

④緑誠蘭高校関係

- ・旧蘭小学校校舎を利活用した広域通信制高校開設に関し、地元との調整等に当たった。

令和2年度 児童・生徒数、教職員数 (令和2年5月1日現在)

学校	南木曾小学校				南木曾中学校				
	学年	男	女	計	学級数	男	女	計	学級数
令和2年度 児童・生徒数	1学年	(3) 13	(1) 12	(4) 25	1	(2) 22	(2) 15	(4) 37	2
	2学年	(1) 15	(1) 15	(1) 30	1	(1) 12	(1) 16	(1) 28	1
	3学年	(5) 12	(1) 11	(6) 23	1	(1) 13	(1) 13	(1) 26	1
	4学年	(3) 20	(1) 11	(4) 31	2(1)	/			
	5学年	(5) 15	(1) 24	(6) 39	2				
	6学年	(2) 16	(1) 12	(3) 28	1				
	合計	(19) 91 110	(5) 85 90	(24) 176 200	(特 4) (普 7) 普 8	(4) 47 51	(2) 44 46	(6) 91 97	(特 2) (普 4) 普 4
令和2年度 教職員数	教員職員	校長・教頭	2	0	2	2	0	2	
		教諭	6	7	13	6	2	8	
		養護教諭	0	1	1	0	1	1	
		講師	1	2	3	1	3	4	
		栄養教諭 栄養士	0	1	1	0	1	1	
		県事務	1	0	1	1	0	1	
		町事務(司書)	0	1	1	0	1	1	
		用務員	0	1	1	1	0	1	
		給食調理師	0	4	4	0	3	3	
		特別支援員	2	2	4	0	0	0	
		ALT	0	0	0	1	0	1	
		合計	12	19	31	12	11	23	
	内訳	県	9	9	18	9	5	14	
町		(常勤講師)1	(常勤講師)1 (栄養士)1 (給食)1	4	(常勤講師)1	(非常勤講師)2 (給食)1	4		
会計年度 任用			(用務員)1 (給食)3 (司書)1 (特別支援員)2	9	(用務員)1	(給食)2 (司書)1	4		
町委託					(ALT)1		1		
所在地	読書3757-2				読書2942-2				
校長	池田 信三				上田 宏志				
教頭	牛澤 栄二				松村 正彦				
電話	事務室	(0264)57-2004				(0264)57-2043			
	校長室	(0264)57-2349				(0264)57-2350			
	給食室	(0264)57-2056				(0264)57-2262			
ファックス	(0264)57-2005				(0264)57-4125				

- (注) 1.南木曾小学校講師は、県費非常勤講師1名、町費講師2名である。  
 2.南木曾中学校講師は、県費講師1名、町費講師1名、町費非常勤講師2名である。  
 3.学級数は、普は普通学級、特は特別支援学級、( )内は県基準による学級数。  
 4.児童生徒数上段の( )数字は、特別支援学級児童生徒の外数。  
 5.内訳の県・町には、常勤・非常勤の講師を含む。

## 令和2年度総務学校関係主な建設事業

## 設計監理業務関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
南木曾小中学校空調設備整備工事設計監理業務	小中学校	一式	495	400				95	繰越事業
南木曾小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事設計監理業務	小中学校	一式	935					935	繰越事業
南木曾小学校駐車場整備工事測量設計業務	小学校	一式	6,336			6,300		36	
合計			7,766	400		6,300		1,066	

## 工事関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
南木曾小学校空調設備整備工事	小学校	一式	3,091	2,200				891	繰越事業
南木曾中学校空調設備整備工事	中学校	一式	2,514	2,000				514	繰越事業
南木曾小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事	小中学校	一式	17,050	15,321				1,729	繰越事業
南木曾小中学校校舎網戸製作取付工事	小中学校	一式	1,238	1,238					
南木曾小中学校校舎自動水栓取付工事	小中学校	一式	1,199	1,190				9	
合計			25,092	21,949				3,143	

### 3. 生涯学習・公民館活動

#### (1) 社会教育委員・公民館運営審議会関係

- ①南木曾町社会教育委員・南木曾町公民館運営審議会（委員10名全員兼務）  
会議 4回 南木曾会館  
・南木曾町社会教育、公民館事業実績及び事業計画について 他
- ②郡、県社会教育委員連絡協議会等
- 木曾郡社会教育委員連絡協議会
- ・理事会 4月14日 南木曾会館 2名
  - ・総会 4月14日 南木曾会館 ※理事会で確認承認 2名
  - ・研修会 10月20日 木祖村味噌川ダム 2名
- 中信地区社会教育委員連絡協議会
- ・理事会 2回 松本合同庁舎 他 清水醇理事
  - ・総会、研修会 5月29日 長野県総合教育センター 中止
  - ・地区別研修会 10月20日 木祖村味噌川ダム 2名
- 県社会教育委員連絡協議会
- ・総会、講演会 6月17日 長野県総合教育センター 中止
  - ・県社会教育研究大会 9月17日 長野県総合教育センター 2名
- ③郡、県公民館運営協議会等
- 木曾郡公民館運営協議会
- ・総会 4月10日 王滝村公民館 中止 ※書面決議
  - ・役員会 4回 郡内各公民館
  - ・館長主事等合同会議 5回 郡内各公民館
  - ・郡公運協視察研修 中止
  - ・第59回木曾郡公民館大会 11月8日 大桑村村民体育館ほか
- 長野県公民館運営協議会（ZOOMによるリモート会議）
- ・館長総会、研修会 10月16日 伊那市
  - ・主事研修会、総会 12月15日 塩尻市
  - ・第68回長野県公民館大会 9月25日 岡谷市

#### (2) 南木曾町公民館事業

- ①第34回南木曾町民展（第36回南木曾町木工造形コンクール同時開催）  
10月31日～11月4日 南木曾会館  
出展者85名 出展総数169点（内木工コンクール33点）  
特別展：未実施
- ②第44回南木曾町公民館大会 2月7日 南木曾会館 中止  
テーマ「人・心・地域・文化を育み、親しみやすい町づくり」  
・オープニングセレモニー 「なし」  
・伝統芸能披露 与川神楽保存会、田立歌舞伎 ※令和3年度に実施する計画
- ③英会話教室 通年（教育委員会と共催）
- ④なぎそサークル発表会 ※NPO法人なぎそチャレンジクラブと共催  
12月5日～6日 木曾CATV収録 参加団体数13団体  
1月28日～2月3日 放送
- ⑤講座 「東山魁夷の世界」 講師：岡田 政晴 氏 中止
- ⑥電力会社施設見学 中止
- ⑦美術館・博物館めぐり 中止
- ⑧南木曾映画祭 3月14日 中止

⑨分館長・主事会議 5回 南木曾会館

⑩分館活動

- ・分館活動一般交付金 7分館 2,294,650円
- ・体育活動費交付金 " 942,900円

⑪会館図書室 本貸し出し冊数 1,231冊

⑫公民館報 年12回発行 401～412号 広報なぎそと合冊

No.	主な内容
401	公民館役員体制、新着本の紹介、蘇南高校
402	5月の新着本、館長のつぶやき、花だより、クワコの成長記録
403	花だより、小学校CS、新着本の紹介、防災コーナー
404	小学校CS、中学校CS、新着本の紹介
405	南木曾会館サークル活動紹介、花だより、新着本
406	サークル活動紹介、花だより、
407	南木曾会館サークル活動紹介、北部分館行事、花だより、新着本の紹介、読後の感想
408	南木曾会館サークル活動紹介、小学校CS、中学校CS、読後の感想
409	木曾郡公民館大会、南木曾町民展、小学校CS、中学校ボランティア、花だより
410	サークル発表会、南木曾会館サークル活動紹介、田立分館行事、小学校CS、花だより
411	花だより、新着本の紹介、読後の感想
412	お気に入りの場所紹介、小学校CS、花だより

(3) 家庭教育関係

土曜日子ども教室「見えない学力をつけよう」 中止

- ・年6回計画

体験活動「南木曾の文化、歴史、工作、自然を通じた活動」

郷土料理の調理、食事「ほうばまき、ごへいもち等」

(4) 青少年育成関係

①青少年育成連絡協議会

○南木曾町青少年育成連絡会

- ・南木曾町内の青少年健全育成を目的とする団体で組織  
与川分館、北部青少年育成会、三留野分館青少年育成部、妻籠分館育成部、  
蘭青少年育成会、広瀬地区子供と歩む会、田立地区子どもと歩む会  
※令和元年度現在、単独としての活動は蘭地区・北部地区である。
- ・地域育成会活動への助成 補助金196千円
- ・啓発活動等
  - 街頭啓発活動（保護司会と共催） 7月1日 南木曾駅 中止
  - 街頭啓発活動 11月1日 南木曾駅 中止
- ・育成会連絡会 6月25日 南木曾会館 7名

②青少年活性化・P T A助成事業

小中学校P T A活動を通じた青少年活動への助成

○南木曾小学校 補助金 321,700円

- ・地域体験学習（講師謝礼、材料費等）
- ・各種大会参加（郡・中信・県陸上、郡相撲、駅伝引率費）
- ・P T A親子教室（講師謝礼、材料費等）・環境整備（材料費等）
- ・地域との連携（地区行事費補助）

○南木曾中学校 補助金 204,150円

- ・環境整備（花壇、土手整備に係る材料費等）
- ・P T A会報、P T A校外活動（地区別活動）

(5) 人権教育関係

①県関係

- ・市町村社会人権教育担当者会議 2回 県総合教育センター 中止
- ・人権教育研究協議会及び人権啓発講演会 8月4日 松本合同庁舎 中止

②町人権教育促進事業

- ・人権教育講座 中止

(6) 教育委員会事業関係

①成人式 延期

8月14日 南木曾会館

対象 平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの25名

記念行事 I部 アトラクション「映像で思い出を振り返る」 実施しない

II部 記念式典

②英会話教室 通年 (公民館と共催)

③みんなのカレンダー

町ホームページへ掲載

④生涯学習情報

町ホームページへ掲載すると共に全戸配布。

⑤木曾文化公園自主事業への企画運営協力

○自主事業運営委員会4回 木曾文化公園

○各種事業への協力

- ・小原 孝クリスマスコンサート 12月12日
- ・人形劇団プーク エルマーのぼうけん 1月10日
- ・舞の海秀平講演会 1月31日
- ・よしもとお笑いライブ 漫才のDENDO 2月23日
- ・映画鑑賞会 HERO 3月7日
- ・よらまいか寄席 3月21日

(7) 施設関係

- ①南木曾会館  
一般、施設修繕 1,714千円 事務室空調設備改修 等
- ②分館  
一般、施設修繕 6,566千円 空調設備設置 等
- ③地域社会教育施設 (旧小学校施設) 維持管理、施設修繕  
維持管理体制

妻籠社会教育施設 (旧妻籠小)	◎校舎及び周辺 ・財団法人妻籠を愛する会に管理委託 ※清掃、草刈 ◎体育館・グラウンド ・公民館妻籠分館で管理
蘭社会教育施設 (旧蘭小)	◎グラウンド、体育館 ・町教委管理、行事等で使用 ◎夜間休日の体育館及び夜間照明 ・町教委管理、維持清掃はシルバー人材センターに委託 (※校舎等については学校教育施設)
田立社会教育施設 (旧田立小)	◎1階建旧校舎は公民館田立分館で管理 ◎2階建旧校舎、プレハブ校舎は町教委管理 ◎校舎外環境整備作業はシルバー人材センターに委託 ◎体育館、グラウンドは、町教委管理 ・田立地域振興協議会でグラウンド及び周辺の整備作業

施設修繕 2,904千円

- ・妻籠社会教育施設 修繕なし
- ・旧蘭小学校校舎棟及び蘭社会教育施設 排煙オペレータ修繕 等
- ・田立社会教育施設 自動火災報知機修繕、外階段修繕 等

④社会教育施設利用状況

- ・蘭社会教育施設利活用団体について  
学校法人 山本学園と賃貸借契約を締結し活用している。
- ・田立社会教育施設について  
地域住民の方々に利用していただいている。  
旧図書室については、令和2年度から陶芸教室として使用している。

(8) 社会教育施設における新型コロナ感染症予防対策

- ・施設使用者へ活動の自粛要請 (4月9日～5月24日)
- ・新型コロナ感染症予防対策についての注意喚起通知等
- ・施設使用者へ施設利用者名簿作成の依頼
- ・アルコール消毒液及びペーパータオル等の配布及び設置
- ・与川、北部、三留野、蘭、広瀬、田立分館へ空調設備の設置  
※妻籠は町並み交流センター建設が控えているため未設置
- ・蘭、広瀬、田立分館に網戸設置
- ・蘭、田立社会教育施設へ空調設備の設置

#### 4. 生涯スポーツ事業

##### (1) 社会体育推進会議、団体等

- ①南木曾町体育協会 町補助金 900 千円
- ・ 会計監査及び三役会議 6月26日 南木曾会館
  - ・ 理事会 9月8日、3月19日 南木曾会館
  - ・ 第60回町体育協会定期総会・結団式 中止 書面決議
  - ・ 体育協会加盟部 (20部)
    - 野球部 卓球部 剣道部 スキー部 陸上部 バレーボール部 弓道部
    - バスケットボール部 射撃部 ソフトボール部 サッカー部 バドミントン部
    - マレットゴルフ部 ゴルフ部 駅伝部 ソフトバレーボール部 (休部)
    - ソフトテニス部 (休部) 山岳部 (休部) 柔道部 (休部) 相撲部 (休部)
- ②木曾郡体育協会
- ・ 常任理事会 2回 6月20日、12月5日 上松町公民館
  - ・ 郡体育協会定期総会 中止 書面決議
  - ・ 第68回木曾郡総合体育大会開幕式 中止 大桑村スポーツ公園

##### (2) 総合型地域スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」関係

- ①会員総数 569人 (男290名、女279名)
- ②事業内容
- ・ 理事会 4回 4月7日、5月15日、10月7日、2月17日 南木曾会館ほか
  - ・ 通常総会 6月 書面決議
  - ・ 協議会 12月15日 南木曾町役場
- ③町補助金・委託料 4,100千円
- 内訳 総合型スポーツクラブ補助金 2,500千円
  - 育成部 (少年スポーツ) 委託料 1,600千円
- ④育成部関係
- ・ 入団式 4月11日 中止
  - ・ 育成部会 7月31日 南木曾会館
- 加入クラブ (少年スポーツ 12クラブ)

南木曾学童野球クラブ	南木曾ジュニアサッカークラブ
南木曾ジュニアユースサッカークラブ	南木曾小年卓球クラブ
南木曾ジュニアバドミントンクラブ	南木曾バスケットボールクラブ
南木曾ジュニアバレーボールクラブ	南木曾小年剣道クラブ
和太鼓 CLUB「和楽」	バレエスタジオ SALAN
南木曾ジュニア陸上クラブ	小学生バレーボールクラブ

##### ⑤主なスポーツ教室等

実施内容	場所	指導者	参加者
ノルディックウォーキング教室	町内外各所	—	19回：延べ185名
水中ウォーキング教室	かたらいの里	長谷川正近さん	31回：延べ240名
ウォーキング教室	南木曾会館	辺見元孝さん	8回：延べ75名
フラメンコ教室	南木曾会館	江蔦康夫さん他	31回：延べ147名
フラダンス教室	南木曾会館	—	14回：延べ108名
太極拳	社会体育館	高橋波都音さん	1回：延べ9名
コアトレ&ピラティス教室	社会体育館	岡本敬弘さん	37回：延べ436名
ナイスミドル運動教室	社会体育館	岡本敬弘さん	28回：延べ153名
トレーニング器具使用者講習会	社会体育館	岡本敬弘さん	9回：9名
ヨガ (昼)	南木曾会館	宮下邦子さん	19回：延べ202名
ヨガ (夜)	南木曾会館	小幡浩美さん	33回：延べ322名
熱中症に関する講演会	南木曾会館	小林 繁さん	6月：15名

森林セラピーウォーキング	赤沢森林休養林	—	—
相撲教室	三留野分館相撲場	—	—
大相撲名古屋場所観戦ツアー	愛知県体育館	—	—
長久手平成子ども塾との交流事業	読書地区	—	—
コアトレ&ピラティス体験教室	社会体育館	—	—
マレットゴルフ交流会	桃介・貞奴マレットゴルフ場	マレットゴルフ愛好会	10月：42名
町長杯マレットゴルフ大会	桃介・貞奴マレットゴルフ場	—	10月：27名
バレトン教室	社会体育館	—	—
バスケットボールイベント	社会体育館	スポ少指導者	12月：32名
放課後子ども教室（中学生）を対象とした運動教室	社会体育館	岡本敬弘さん他	1月：30名
夏休み子ども教室	南木曾小体育館	白金先生の運動	8月：30名

#### ⑥その他の事業

- ・松本短期大学白金俊二先生とコラボ 運動遊び動画（5本）CATV収録 4月
- ・松本山雅FC、白金俊二先生とコラボ 運動教室動画（5本）CATV収録 6月
- ・健康増進ヘルスアップ事業、国保保健事業（インターバル速歩講座）  
8回（6月～11月） 参加者 31名
- ・中学校放課後子ども教室 47回 11月～2月 登録者 45名
- ・健康マージャン 通年 78回 参加者 延べ 312名
- ・おさがり会 10月10日～25日
- ・制服バンク、通学カバンリサイクル 通年
- ・なぎそサークル発表会 12月5日～6日 木曾広域 CATV収録  
※南木曾町公民館と共催 参加者数：10団体 延べ 130名
- ・長野県地域発元気づくり支援事業  
なぎそサークル発表会（アルミステージ購入費、収録費）  
インターバル速歩（活動量計購入費、運動指導費）

#### （3）社会体育施設利用状況

- ①総合グラウンド（運動場） 利用回数 68回 利用者 延 1,768名
- ②社会体育館 利用回数 1,051回 利用者 延13,091名
- ③学校等開放施設（旧小学校施設）  
旧妻籠小学校体育館・グラウンド 旧蘭小学校体育館・グラウンド  
旧田立小学校体育館・グラウンド

#### （4）スポーツ大会・教室・行事等

- ①少年スポーツ大会
- ・南木曾学童野球南木曾大会 11月15日 40名（町内外4チーム）
  - ・南木曾町少年剣道大会 12月20日 20名（町内外2クラブ）
  - ・小中学生フットサル大会 12月 中止（町内外6クラブ）
- ②社会人スポーツ大会等
- ・社会人野球連盟リーグ戦 中止 6月～10月 0チーム 0名
  - ・社会人ソフトボール連盟リーグ戦 中止 8月～10月 0チーム 0名
  - ・6人制チャレンジバレーボール大会 中止 9月～11月 0チーム 0名

- ・チャレンジソフトバレーボール大会 中止 12月～2月 0チーム 0名
  - ・チャレンジフットサル大会 中止 1月～3月 0チーム 0名
- ③木曽郡総合体育大会
- ・第68回木曽郡総合体育大会 6月～11月 郡内各地 19種目中 種目開催

④公民館関係

- ・地区町民運動会
  - 蘭・広瀬 9月13日 中止
  - 北部、与川、三留野、妻籠 10月13日 中止
- ・ウォーキング
  - 田立 10月11日 中止
- ・分館交流ソフトバレーボール大会 2月28日 中止 名参加

⑤東京オリンピック聖火リレー関係

- ・会 議 長野県実行委員会 11月24日 長野市
- 関係機関聖火リレー打ち合わせ会議 12月17日 南木曾会館
- 町第4回連絡調整会議 12月23日 南木曾会館
- 聖火リレー現地対策本部会議 3月1日 南木曾会館
- 町第5回連絡調整会議 3月18日 南木曾会館
- ボランティア警備員研修会 3月25日 役場
- 聖火リレー前日打ち合わせ 4月1日 妻籠宿
- ・準 備 聖火リレー掲示物品設置 3月22日 旧妻籠小学校跡地
- ・開催日 聖火リレー 4月2日 妻籠宿  
(南木曾町推薦ランナー 武儀山 舞さん)
- ・ボランティア警備員募集結果 一般14名
- ・関係経費
 

報償費	100,000円	独自イベント謝礼 (与川神楽保存会、妻籠陣屋太鼓)
消耗品費	125,328円	のぼり旗50枚、カラーコーン等
備品購入費	149,600円	トランシーバー 10台
合 計	374,928円	

⑥第40回南木曾町・妻籠健康マラソン大会 中止

主催：南木曾町・妻籠健康マラソン大会実行委員会  
 町補助金：308,128円 60周年補助金：266,520円 合計：574,648円  
 開催日 6月7日 3.5km、6km、10km

【参加者状況一覧表】

年度	参加申込者数	うち町内申込者数	当日受付者数
20	1,359人	180人	1,192人
21	1,296人	150人	1,096人
22	1,359人	184人	1,126人
23	1,410人	139人	1,279人
24	1,534人	138人	1,320人
25	1,214人	153人	1,051人
26	1,126人	173人	953人
27	1,097人	176人	946人
28	1,177人	184人	963人

29	1,100人	185人	981人
30	1,083人	171人	928人
元	1,058人	127人	928人
2	— 人	— 人	— 人

(5) 社会体育施設の新型コロナウイルス感染症予防対策

- ・ 休館日の実施及び施設利用者へ活動の自粛要請（4月9日～5月24日）
- ・ 新型コロナ感染症予防対策についての注意喚起通知等
- ・ 施設利用者へ施設利用者名簿作成の依頼
- ・ アルコール消毒液及びペーパータオル等の配布及び設置
- ・ 網戸の設置等、施設整備の実施

※妻籠は町並み交流センター建設が控えているため未設置

令和2年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

街なみ環境整備事業関係

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
				一般財源				
令和2年度街並み環境整備事業 (旧妻籠小学校) 取壊工事	吾妻 妻籠	解体工事 A=1,479m <sup>2</sup>	49,180	24,588	24,540	52	工事請負費	
令和2年度街並み環境整備事業 (旧妻籠小学校) 取壊工事 別途工事	吾妻 妻籠	石物移転、碎石搬入	2,288			2,288	施設修繕費	
令和2年度街並み環境整備事業 (旧妻籠小学校) 取壊工事 監理業務 ※再調査業務含む	吾妻 妻籠	設計監理 一式	809			809	委託料	
令和2年度街並み環境整備事業 (旧妻籠小学校) 取壊工事 残存建物改修工事	吾妻 妻籠	外壁等 一式	3,580		3,580		工事請負費 (発注：文化財 町並係)	
令和2年度街並み環境整備事業 (旧妻籠小学校) 取壊工事 残存建物改修工事 設計監理業務	吾妻 妻籠	設計監理 一式	480		480		委託料 (発注： 文化財町並係)	
令和2年度街並み環境整備事業 妻籠町並み交流センター実施設計業務	吾妻 妻籠	実施設計 一式	19,800	9,900	9,900		委託料	
合 計			76,137	34,488	38,500	3,149		

単位：千円

街なみ環境整備事業 関連事業関係

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
				一般財源				
令和2年度旧妻籠小学校陶器小屋移設工事	吾妻 妻籠	建物移設 一式	1,070			1,070	施設修繕費	
令和2年度旧妻籠小学校・体育館粗大ゴミ撤去、家電リサイクル業務	吾妻 妻籠	粗大ゴミ撤去・家電リサイクル	546			546	委託料	
合 計			1,616			1,616		

[別表]

令和2年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

社会教育施設関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
令和2年度 南木曾会館劣化度調査業務	吾妻 妻籠	調査業務 一式	1,320					1,320	
令和2年度 旧蘭小学校校舎棟 屋上等修繕工事	吾妻 蘭	防水工事 一式	2,860					2,860	
合 計			4,180					4,180	

社会体育施設関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
令和2年度 社会体育館移動式バスケットゴール購入業務	読書	移動式バスケットゴール 一対	8,228				6,000	2,228	備品購入費
令和2年度 蘭社会教育施設夜間照明移転工事	吾妻 蘭	移転工事 一式	1,298					1,298	
合 計			9,526				6,000	3,526	

[別表]

令和2年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
与川分館空調設備設置工事	読書 与川	空調設備3台						
北部分館空調設備設置工事	読書 北部	空調設備2台						
三留野分館空調設備設置工事	読書 三留野	空調設備3台						
蘭分館空調設備設置工事	吾妻 蘭	空調設備4台	5,796	5,756			40	施設修繕費
広瀬分館空調設備設置工事	吾妻 広瀬	空調設備2台						
田立分館空調設備設置工事	田立 下切	空調設備3台						
蘭・広瀬・田立分館網戸設置工事	蘭・広瀬・田立	網戸設置61枚						
小計			5,796	5,756			40	
蘭・田立社会教育施設空調設備 設置工事設計監理業務	蘭・田立	設計監理業務						委託料
田立社会教育施設空調設備 設置工事	田立	空調設備5台	5,255	5,246			9	工事請負費
蘭社会教育施設空調設備 設置工事	蘭	空調設備1台						
小計			5,255	5,246			9	

単位：千円

[別表]

令和2年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源			備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	
令和2年度新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金事業							
南木曽会館図書等除菌ボックス購入業務	吾妻 妻籠	除菌ボックス2台					備品購入費
南木曽会館図書等除菌ボックス 紫外線灯	吾妻 妻籠	紫外線灯18本	784			44	消耗品費
南木曽会館図書室温感知器購入業務	吾妻 妻籠	体温感知器2台					備品購入費
アルコール消毒液等衛生用品購入業務	南木曽町内公共施設	消毒液75缶 (180) 防護衣50枚ほか	1,369	1,300		69	消耗品費
小計			2,153	2,040		113	
社会体育館事務室間仕切移設工事	読書 三留野	移設工事 一式	256	250		6	施設修繕費
社会体育館網戸設置工事	読書 三留野	網戸設置 一式	962	950		12	施設修繕費
小計			1,218	1,200		18	
合計			14,422	14,242		180	

単位：千円

## 5. 児童福祉・子育て家庭等支援活動

### (1) 子育て家庭支援関係

①家庭教育学級・町内保育園で地域の親子を対象に例年開催

・令和2年度はコロナ禍で未実施

②放課後子ども教室（子どもプラン推進事業） 県補助金416千円

○開設期間 利用登録者数76名

・通常教室	登校日の平日	194日間	下校後～18時30分	子ども教室
・夏休み教室	夏休み期間中の平日	10日間	7時45分～18時30分	〃
・冬休み教室	冬休み期間中の平日	0日間	7時45分～18時30分	〃
・春休み教室	春休み期間中の平日	12日間	7時45分～18時30分	〃
・新型コロナウイルス感染症防止対策のための臨時休校期間中の開所		21日間	8時00分～18時00分	〃

利用状況（延べ数、単位：人）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R2年度	人数	156	44	262	410	342	473	463	348	441	261	290	379	3,869
	日数	11	8	20	19	16	20	22	19	19	15	18	23	210
	日平均	14.2	5.5	13.1	21.6	21.4	23.7	21.0	18.3	23.2	17.4	16.1	16.4	18.4
R1参考	人数	474	365	472	624	522	471	493	501	498	407	392	158	5,377
	日数	20	17	20	22	17	19	20	20	19	19	18	21	232
	日平均	23.7	21.5	23.6	28.4	30.7	24.8	24.7	25.1	26.2	21.4	21.8	7.5	23.2

○運営体制等 コーディネーター：0名、教育活動サポーター：7名

特別支援員（教員）：3名

- ・放課後子ども教室運営委員会 0回 コロナ禍で書面報告
- ・サポーター会議 9回 放課後子ども教室なぎそっこ
- ・保護者説明会等 1回 南木曾会館他

③木曾郡放課後児童連絡会

○令和2年度は郡内の当番町村（団体）として会長と事務局担当として実施  
郡の運営方針に伴い実施

④放課後子ども教室の増築工事（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

○工 事：放課後子ども教室増築工事

- ・施工業者：木下建設（株）南木曾営業所
- ・工事金額：15,439,600円
- ・工 期：R2.12.25～R3.3.29

○委 託：放課後子ども教室増築工事設計監理業務

- ・施工業者：（株）伊藤建築設計事務所
- ・委託金額：1,980,000円
- ・工 期：R2.8.7～R3.3.30

### (2) 児童福祉

①保育所関係

○入所児童数（令和3年3月31日現在）（単位：人、定員の（ ）は未満児）

	読書保育園				蘭保育園				田立保育園				合計
定員	90 (12)				30 (9)				30 (9)				150
入所人員	未満児	3歳	4歳	5歳	未満児	3歳	4歳	5歳	未満児	3歳	4歳	5歳	未満：16 3歳 25 4歳 24 5歳 18
		9	11	15	11	2	8	6	2	5	6	3	
計	46				18				19				83

○園児数の推移

年度	人数			人数(予測)			
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
0歳児数	15	19	23	14	20	20	20
1歳児数	23	15	21	23	14	20	20
2歳児数	23	25	16	21	23	14	20
計	61	59	60	58	57	54	60
保育園 年少児数	19	23	25	16	21	23	14
〃 年中児数	27	18	24	25	16	21	23
〃 年長児数	32	29	18	23	25	16	21
計	78	70	67	64	62	59	58

※4年度以降の出生数の20人は総合戦略計画での計画値

○運営費

(単位:円)

項目	決算額	比率	備考	
歳入	保育料	3,868,490	1.93%	
	国・県補助金	33,878,950	16.89%	
	町負担	143,969,022	71.77%	
	起債	0	0.00%	
	基金繰入金	14,730,000	7.34%	子育て基金
	諸収入	4,143,515	2.07%	
	歳入合計	200,589,977	100.00%	
歳出	保育運営費	132,890,938	66.25%	
	(内人件費相当分)	99,200,659	49.45%	
	施設管理費	5,256,739	2.62%	
	基金積立金	30,000,000	14.96%	子育て基金
	建設改良費	32,442,300	16.17%	
	歳出合計	200,589,977	100.00%	

※国・県補助金の内訳  
 電源立地地域対策交付金8,524,000円、第3子以降の保育料減免事業補助金36,000円、新型コロナウイルス感染症  
 地方創生臨時交付金24,000,000円、県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金951,000円、  
 地域材利用促進関係補助金367,950円 計33,878,950円  
 ※諸収入は広域入所市町村措置費2,618,480円、職員給食費1,525,035円 計4,143,515円

○保育料徴収状況

(単位円)

年度	内容	調定額	収入済額	不能欠損額	滞納額	徴収率
2	保育料	3,829,190	3,829,190	0	0	100%
	延長保育料	9,300	9,300	0	0	100%
過年	保育料	257,000	30,000	0	227,000	11.7%
	延長保育料	78,400	0	0	78,400	0%
元	保育料	11,342,250	11,342,250	0	0	100%
	延長保育料	29,300	29,300	0	0	100%
過年	保育料	298,400	41,400	0	257,000	13.9%
	延長保育料	78,400	0	0	78,400	0%
計		11,748,350	11,412,950	0	335,400	97.1%

○保育所広域入所実施状況

項目	人数	金額	備考
2年度広域入所	2名	2,618,480円	
委託	0名	0円	

○通園バス・タクシー運行状況

<読書保育園>

与川線

(登園) 南木曾観光タクシー (運行無し)

(降園) おんたけ交通

北部線

(登園) おんたけ交通

(降園) 南木曾観光タクシー

妻籠・読書線

(登園) 南木曾観光タクシー

(降園) 南木曾観光タクシー

- <蘭保育園> 蘭・広瀬線 (登園) 南木曾観光タクシー  
(降園) 南木曾観光タクシー
- <田立保育園> 田立線 (登園) 南木曾観光タクシー (運行無し)  
(降園) 南木曾観光タクシー (運行無し)
- ・通園タクシー・特発代行委託料(教育委員会分) 1,357,500円
- 上の原線の利用者1名あり。園外行事等の特発バス運行はコロナ禍で利用無し  
タクシー契約は教育委員会対応で契約。それ以外は、新交通システムで契約

○希望保育及び早朝・延長保育について

平成28年度から子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、保育時間については、保育の必要性に応じて保育標準時間(1日11時間)と、保育短時間(1日8時間)に認定(区分)されることになった。

- ・平日 保育標準時間 7時30分から18時30分まで  
保育短時間 8時30分から16時30分まで
- ・土曜日 保育標準時間 7時30分から12時45分まで(希望保育)  
保育短時間 8時30分から12時30分まで(希望保育)

<土曜日希望保育登園実人員状況> (単位:人( )は31年度(元年度))

保育園名	土曜日	春季	夏季	冬季
読書保育園	1(4)	24(26)	31(42)	8(18)
蘭保育園	0(0)	9(6)	15(14)	0(0)
田立保育園	2(1)	10(8)	11(15)	0(0)
計	3(5)	43(40)	57(61)	8(18)

<延長保育実施状況> (単位:人( )は31年度(元年度))

保育園名	標準時間認定利用者	短時間認定利用者	短時間認定のうち延長保育利用者
読書保育園	11(13)	35(41)	10(18)
蘭保育園	1(0)	17(14)	2(1)
田立保育園	7(2)	12(17)	1(3)
計	19(15)	64(72)	13(22)

※保育短時間認定の17時00分から18時30分までの利用状況について記載

○保育所審議会

第1回審議会 令和2年6月4日(火)19:00～

- ・委員委嘱
- ・新型コロナウイルス感染症に対する保育園運営等について
- ・各園の様子等について
- ・子育て応援給付金・臨時給付金について
- ・保育園のあり方について
- ・今後の保育園の審議の進め方について

※第2回以降は保育園・未就園の保護者を追加し保育園のあり方事前検討部会として協議を実施し、そこでの内容を取りまとめ準備会へ報告する。

○保育園のあり方事前検討部会

第1回検討部会 令和2年7月14日(火)19:00～

- ・各保育園・地域から各5名計15名
- ・経過説明
- ・保育園のあり方 基本方針について
- ・基本方針に基づく協議内容の確認
- ・意見交換

第2回検討部会 令和2年8月5日(水)19:00～

- ・基本方針に基づく3・4歳児は読書園を選択できること
- ・基本方針に基づき具体的な方向性の協議
- ・意見交換

※協議内容等の保護者説明を行いアンケートで最終的な確認する等意見があった。

保護者説明会 4会場5回実施

- ・読書保育園 9月16日(水) 15:00~16:30
- ・蘭保育園 17日(木) 15:00~16:30
- ・田立保育園 18日(金) 15:00~16:30
- ・南木曾会館 17日(木) 10:00~11:30、19:00~21:00
- ※会館実施は託児対応を行い実施
- ・説明会参加者は、92家庭63家庭(参加率68.5%)
- ※資料は対象家庭全員へ配布

第3回検討部会 令和2年10月9日(金) 19:00~

- ・協議経過と議会全員協議会での様子を説明
- ・こども園に向けた予備意向調査について
- ・こども園の移行に向けた準備会について
- ・意見交換

認定こども園の移行に向けた保護者事前意向調査を実施

<意向調査の実施内容等>

- ・調査対象者：令和4年4月時点の在園対象となる子どもの保護者(9月末出生者まで)

園区域	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	今年※	計
読書	11	8	12	7	4	42
蘭	8	2	6	8	1	25
田立	6	5	2	5	0	18
計	25	15	20	20	5	85

- ・調査期間等：令和2年10月13日~10月23日
- ・在園児は保育園から未就園児等は郵送で依頼

認定こども園への移行に向けた保護者の意向調査結果(令和2年11月)

意向調査対象者数・回答者数

◎調査期間 令和2年10月13日~10月23日、◎意向調査対象者 85名(回答率100%)

1 現在のお住まいの地区はどちらですか(1つ選択)	対象者数	回答件数	%
①読書地区(妻籠地区含む)	42	42	49.4
②蘭地区(広瀬地区含む)	25	25	29.4
③田立地区	18	18	21.2
計	85	85	100.0
2 令和4年4月時点のお子さんの在園状況をお答えください。(1つ選択)	対象者数	回答件数	%
①5歳児で利用(現在の年少児(3歳児))	25	25	29.4
②4歳児で利用(現在の2歳児)	15	15	17.6
③3歳児で利用(現在の1歳児)	20	20	23.5
④未満児保育を利用予定(現在の0歳児)⇒4へ	25	18	21.2
⑤未満児保育を利用しない(現在の0歳児)⇒6へ		7	8.2
計	85	85	100.0
3 5歳児は読書園の利用となります。 3・4歳児のお子さんが利用する園をお答えください(1つ選択)	対象者数	回答件数	%
(1)全地区の3・4歳児利用者の回答数	35	27	77.1
①5歳児に合わせて読書園を利用する		2	5.7
②3・4歳児は蘭・田立園を利用する		6	17.1
③どちらともいえない		計	35
(2)(1)の内、蘭・田立地区の3・4歳児利用者の回答数	15	8	53.3
①5歳児に合わせて読書園を利用する		2	13.3
②3・4歳児は蘭・田立園を利用する		5	33.3
③どちらともいえない		計	15
(3)読書地区の3・4歳児利用者の回答数	20	19	95.0
①5歳児に合わせて読書園を利用する		0	0.0
②3・4歳児は蘭・田立園を利用する		1	5.0
③どちらともいえない		計	20

4 未満児保育を希望する場合は、どこの園を利用しますか（1つ選択）				
<b>（1）全地区の未満児の利用者の回答数</b>		対象者数	回答件数	%
①読書園を希望したい		25	10	40.0
②蘭園を希望したい			4	16.0
③田立園を希望したい			1	4.0
④分からない			2	8.0
未回答（未満児保育を利用しない者を含む）			8	32.0
計		25	25	100.0
<b>（2）（1）のうち蘭・田立地区の未満児の利用者の回答数</b>		対象者数	回答件数	%
①読書園を希望したい		13	1	7.7
②蘭園を希望したい			4	30.8
③田立園を希望したい			1	7.7
④分からない			2	15.4
未回答（未満児保育を利用しない者を含む）			5	5.9
計		13	13	67.4
<b>5 3～5歳児で利用の保護者の方はお答えください。 こども園で希望する利用コースをお答えください（1つ選択）</b>		対象者数	回答件数	%
①幼児コースを希望したい（利用時間：概ね8：30～15：30）		85	5	5.9
②保育短時間コースを希望したい（利用時間：概ね8：30～16：30）			32	37.6
③保育標準時間コースを希望したい（利用時間：概ね7：30～18：30）			13	15.3
④分からない			5	5.9
未回答（未満児を含む）			30	35.3
計		85	85	100.0

○就学ガイダンス（年中児の保護者対象） 令和2年11月19日 南木曾会館

○保育園保護者代表者会議 コロナ禍で中止。資料配布により対応（説明）

○保育園入園説明会 令和2年11月17日 南木曾会館

○南木曾町子ども子育て会議

令和元年に策定した南木曾町子ども子育て支援計画（後期計画）の事業進捗や各種事業の実施状況等を確認等行い、計画内容に対する状況を確認した。

会議では、コロナ禍の影響により計画に位置付けた貧困対策の状況確認や支援を受ける方も周囲からの目が気になることなどの課題等のご意見があり、今後、福祉担当等とも連携し、生活困窮などの状況調査方法等を検討しつつ、有効的な支援が図れるよう検討することとなった。

・会議 令和3年2月10日（水）19：00～

・委員 南木曾町子ども子育て会議委員 全員参加（任期：令和元年度～2年度）

○南木曾町子育て応援給付金給付事業・子育て応援臨時給付金給付事業

・3歳以上児の保育料の無償化に伴いこれまで「すこやか子育て支援事業補助金」の制度が不要となったため、これまで支援を行っていなかった1・2歳児を対象として子育て応援給付金の給付事業を令和元年10月から実施している。

・令和2年度も継続して1・2歳児を対象として実施した。

・休園に伴い加算措置の給食費相当分を園利用の園児の保護者を対象として子育て応援臨時給付金を交付した。

年度	支給対象者数	支払額	備考
元	41	2,042,000	
2	36	3,854,000	子育て応援給付金
	77	291,550	子育て応援臨時給付金（時限制度）

※元年度は、10月から保育料の無償化後の10月分からの半年分を交付

○読書保育園改修工事について

・施行業者 木下建設（株）木曾営業所

・請負金額 22,300,300円

・施工期間 令和2年12月28日～令和3年3月29日

・施工内容 保育室手洗場の温水化・庇増設等

○読書保育園改修工事設計監理業務

- ・ 施行業者 (株) 鈴木建築設計事務所
- ・ 請負金額 1,320,000円
- ・ 施工期間 令和2年10月26日～令和3年3月30日
- ・ 施工内容 設計監理業務

○読書保育園駐車場等整備工事

- ・ 業務名 令和2年度読書保育園駐車場等整備工事
- ・ 履行期間 令和3年1月22日から令和3年3月31日
- ・ 施行業者 世紀東急工業(株) 木曾営業所
- ・ 請負金額 5,115,000円(当初)
- ・ 変更契約 330,000円増額変更 舗装面積、区画線の追加

○読書保育園駐車場等整備工事(繰越分)

- ・ 業務名 令和元年度読書保育園進入路等舗装工事
- ・ 履行期間 令和2年3月16日から令和3年5月29日 繰越事業
- ・ 施行業者 (有) 源次商店
- ・ 請負金額 3,245,000円(当初)
- ・ 変更契約 132,000円増額変更 舗装面積の一部減と下層路盤材等の増加

○緊急災害時降園訓練(例年実施)について

- ・ 平成23年3月の東日本大震災を教訓に、平成24年度から南木曾町保育園では災害時に確実に園児を保護者の方に引き渡すことが出来るように一斉メール・無線放送を活用し、受渡訓練を実施している。
- ・ 令和2年度は、7月3日読書保育園、7月10日蘭保育園、7月17日田立保育園で実施した。

○緊急時等の一斉配信システムについて

- ・ 緊急時一斉配信システム「オクレンジャー」を平成24年度から導入し、保育園からの緊急情報の伝達を行っている。
- ・ 主な配信内容は、防災訓練情報、園行事情報、不審者情報、感染症等の注意喚起等幅広く活用している。

○主食・副食代(給食費等)の公費負担について

平成30年10月から主食費を含めすべての給食費すべてを公費負担とした。

令和2年度の給食等の食材購入費は6,126,126円となった。

なお、主食のごはんに合わせ、月に2回程度地元のパン屋より食パンを購入している。

○新型コロナウイルス感染症対策

- ・ 新型コロナウイルス感染症の全国一斉緊急事態宣言に伴い、町内の保育園について休園措置を行った。
  - ・ 休園期間 令和2年4月18日～5月10日
  - ・ 支援対策
    - ・ 子育て応援臨時給付金を交付 一人当たり3,850円
    - ・ 緊急時の受入相談窓口設置
- ・ 保育園の通年事業の中止又は縮小
  - <中止> 園開放・春の参観日、春・秋遠足
  - <縮小> 運動会：参観として実施し各家庭2名までの参加。来賓無し。  
実施日：読書10月13日(火)、蘭10月14日(水)、田立10月21日(水)
  - ・ 入園式：各家庭2名までの参加。来賓無し
  - ・ 卒園式：各家庭2名までの参加。来賓無し
- ・ 健康診断(年2回) 1回目は健康調査として聴き取りにより実施  
2回目は各園で例年のとおり実施
  - ・ 読書9月4日(金)、蘭9月14日(月)、田立9月16日(水)

- ・コロナウイルス関係備品等
  - ・新型コロナウイルス感染症対策として、本やおもちゃ等の衛生管理を図るため、各園に除菌機（庫）を設置した。
  - ・除菌機は、県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金（10/10）を活用した。（導入費は951,000円）
  - ・その他、除菌用アルコールなど消耗品は需用費から支出した。

○歩行測定 5歳児を対象に歩行姿勢や体づくりの向上を図るため歩行測定を実施

- ・歩行測定実施日：7/16、8/25、10/28、11/26
- ・保護者説明会：7/16実施前、11/26結果返し

## ②子育て支援事業

○おやこのひろば

- ・就園前の子どもとその保護者が参加するあそびの場の提供、子育て相談の対応等
- ・総事業費 4,026,443円（うち国庫補助金1,788,000円 県補助金1,289,000円）
- ・親子が気軽に集い、子育ての情報交換・交流・相談・こどものあそび等ができる場所づくりとして開催（総事業費には、住民課の乳児訪問事業を含む）
- ・開設場所：南木曾会館日本間・ホール 令和元年度は蘭保育園、田立社会教育施設の一室を活用して出張ひろばを開所したが、令和2年度はコロナ禍で実施を見合わせた。
- ・スタッフ：5名 ※職員1名、臨時職員1名、パート3名で交代（2名以上体制）
- ・開催回数：210回、参加延人数：2,173人（前年2,251人）

○子育て講座の開催

講座	内容	実施回数	今年度参加者	前年度参加者
お話の会	人形劇を通して親子で楽しむ	コロナ禍で中止		41名
子育て講座	子育て相談と子どもへの関わり方	7回	81名	42名
新生児講座	助産師によるベビーマッサージ	3回	11名	13名
運動あそび①	子どもの能力を育てる運動あそび	6回	115名	121名
〃 ②	親子で楽しむヨガ、コア・トレ	3回	34名	90名
リズムあそび	親子で音楽に合わせて動くリトミック	4回	83名	—
制作あそび	親子でつくるおもちゃづくり	コロナ禍で中止		—

※リズム・制作あそびを運動あそび②と内容を変更して実施

○年齢別活動（年齢に応じた遊びや関わり方を学ぶ。）

講座	内容	実施回数	今年度参加者	前年度参加者
0歳児	遊びを通して関わり方を楽しむ	7回	38名	160名
1歳児	手・指を使い模倣あそびを楽しむ	7回	41名	98名
2歳児	遊びを通して友達との関わりを楽しむ	7回	49名	106名

○一時預かり事業

1歳から3歳までの未就園児を対象に南木曾会館のおやこのひろばで預かる事業

- ・利用料：500円×28H＝14,000円
- ・延べ人数10名（前年75H：37,500円、25名）

○療育支援事業（遊びの教室）・療育・発達等相談

- ・遊びの教室により、保護者と子ども、支援員と遊びながら子どもの成長を確認して子どもとの関わり方など保護者と一緒確認している。また、子どもの成長過程での保護者の不安や必要な支援について相談に応じている。
- ・巡回療育相談 開催回数：7回、対象児数：12人  
※障害者総合支援センター「ともに」による県事業  
参加者：言語聴覚士・作業療法士・療育コーディネーター・保健師・保護者等  
内容：言語・集団行動・発達・理解力等について  
対象児：未就園児・保育園児

- 育ちの会ぱれっと（障害児を育てる親の会：会員18名）
  - ・定例会と会員による不定期開催。令和2年度は開催なし。
  - ・活動内容は、会員相互の親睦、現状・課題・悩み等 会議には保健師が参加
- 南木曾町育児ミニ・ファミリー・サポート事業
  - ・子育て中の住民が、安心して子どもを育てることができる環境づくりと、仕事と育児の両立、また、児童福祉の向上を図るために実施
  - ・提供会員（サポーター）2名 ・依頼会員1名
  - ・利用延件数…1件（前年0件）

○南木曾町こどもサポート協議会

- ・児童福祉法第25条の2に規定する要保護児童対策地域協議会として設置
  - 代表者会議：開催回数1回 コロナ禍での対応として書面協議で実施  
内容：児童の状況、巡回療育事業について、子どもの虐待関係について 他
  - 母子保健連絡会：開催回数3回 延べ件数：284件  
内容：こどもサポート協議会の実務者会議  
こどもの現状・課題・今後の方向等の情報共有

個別ケース会議 (単位：回、人( )は前年値)

所属	開催回数	対象実人数	延人数
保育園	27 (39)	14 (18)	27 (39)
その他	3 (4)	1 (3)	3 (4)
小学校	30 (36)	14 (21)	30 (36)
中学校	18 (23)	18 (11)	18 (23)
養護学校	5 (0)	2 (0)	5 (0)
高等学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	83 (102)	49 (53)	83 (92)

○子育て世代包括支援センターの設置・運営

令和2年4月1日に町子育て世代包括支援センターを教育委員会事務局内に設置し、子育て家庭等の支援を行う総合窓口としてスタートした。

センターでは、子育て支援コーディネーター担当の他、保健師等の連携により子育て中のあらゆる相談に応じるほか、保育園、小・中学校、高校等と連携を図りながら家庭支援を図った。

また、児童虐待や児童福祉法第25条で位置付けている要保護児童等について、子どもサポート協議会の実務者会議や支援者間ケース会議等で協議し、支援者全体で連携を図りながら支援を実施した。

○ブックスタート

乳児と保護者が絵本を通して、豊かな時間を共有し絵本に親しんでもらう為、読み聞かせを行い南木曾会館（おやこのひろば）で贈呈する。（5冊中1冊を対象者が選択）

- ・対象：8カ月児
- ・開催回数：4回、参加延人数：25名

○おやこのひろばに園庭設置

- ・新型コロナウイルス感染症に伴う地方創生臨時交付金を活用し、会館日本間のおやこのひろば前に庇屋根を新設して屋外で遊べる場所を確保した。

- ・施工業者 木曾フェンス株式会社
- ・施行金額 1,456,729円（内交付金1,450,000円）
- ・施工期間 令和2年11月26日から令和3年3月19日

○新型コロナウイルス感染症対策

- ・乳幼児の安全を図るため、利用前の検温やアルコール消毒などの徹底により、安心しておやこのひろばや各種事業の利用ができるよう対応した。

- ・新型コロナウイルス感染症対策として、絵本やおもちゃ等の衛生管理を図るため、おやこのひろばに除菌機（庫）を設置した。
- ・除菌機は、県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金（10/10）を活用した。（導入費は317,000円）
- ・地域子ども・子育て支援事業交付金（10/10）を活用して、除菌用アルコールなどの消耗品は需用費から支出した。（購入費500,000円）

③児童遊具事業

- ・保守点検 : 町内児童遊園 1 箇所、保育所 3 箇所の保守点検を実施
- ・委託業者 : 株式会社 三英日体 委託料：120,670円

## 令和2年度子どもすくすく関係主な建設事業

## 設計監理業務関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
放課後子ども教室増築工事設計監理業務	読書 小学校敷地内	設計監理 一式	1,980	1,950			30	
読書保育園改修工事設計監理業務	読書保育園	設計監理 一式	1,320	1,300			20	
合計			3,300	3,250			50	

## 工事関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
放課後子ども教室増築工事	子ども教室 なぎそっこ	増築37.12㎡	15,440	15,400			40	
読書保育園改修工事	読書保育園	温水化 庇の設置	22,300	22,200			100	
読書保育園駐車場等整備工事（舗装工事）	読書保育園	舗装工事 1,110㎡	5,445				5,445	
読書保育園進入路等整備工事（繰越）	読書保育園	進入路舗装 557㎡	3,377				3,377	
おやこのひろば前庇設置工事	南木曾会館	庇の設置	1,457	1,450			7	
合計			48,019	39,050			8,969	

## 6. 文化財保護事業

### (1) 国・県指定文化財関係

- ・史跡中山道  
(計画策定)  
史跡中山道保存活用計画策定委員会設置  
3月18日 第1回 史跡中山道保存活用計画策定委員会 南木曾会館  
保存活用計画策定に係る基礎調査業務 2,651千円  
(修繕工事) 洗堀箇所修繕 1,196千円
- ・文化財パトロール 1回(10月9日) 県指導員とともに町内文化財巡視
- ・特別天然記念物カモシカ滅失・・・1件

### (2) 町指定文化財等保護事業

- ・無形文化財保存活動町補助金 500千円  
(与川神楽保存会・田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会)
- ・かぶと観音管理委託 (神戸区) 70千円
- ・園原家住宅管理委託 (園原氏) 115千円
- ・修繕工事 男滝・女滝周辺支障木伐採 132千円
- ・冊子南木曾の文化財 作成(令和3年度へ繰越) 1,430千円

### (3) 文化財保護審議会関係

- ・例年5月に開催されてきた郡文化財保護連絡会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。併せて、町文化財保護審議会についても中止となった。

### (4) 埋蔵文化財

- ・工事に伴う埋蔵文化財の問い合わせ確認 (随時)
- ・公共事業等に係る埋蔵文化財等の保護協議調査の実施

### (5) 調査、記録等

#### ①木曾林業資料調査

令和元年に、資料館及び旧田立小学校の林業資料を調査し、文化財としての価値を上げるため資料整理を行い、県文化財保護審議会へ資料を送付済み。木曾郡内他町村の資料整理を待って、県文化財へ登録申請を進める準備をしていく予定である。

#### ②日本遺産関係

令和元年度、木曾地域文化遺産活性化協議会において現在の構成文化財の見直し検証等を行い、文化庁へ変更申請を提出し、変更が承認された。

(追加：3件 変更：2件) 中津川市を追加

- ・構成文化財の追加 「木曾の朴葉巻」  
「旧帝室林野局木曾支局庁舎」(木曾町)  
「島崎藤村宅(馬籠宿本陣)跡」(中津川市)
- ・構成文化財の変更 「木曾森林鉄道」→「木曾の森林鉄道」  
「蕎麦切り発祥の地」→「そば切り発祥の里」

令和2年度には、冊子作成部会を発足させ、改めて日本遺産木曾路の資料整理等を行っている。冊子発行時期は未定。

#### ③南木曾の文化財

南木曾町内の文化財を1冊にまとめた冊子発行に向けた、調査資料収集、編纂を行

った。

④桃介橋補修工事

建設係により、桃介橋主塔の補修工事を行った。令和2年度は2塔補修終了。残りの1塔は令和3年度に補修予定。

(6) 関係団体等

- ・全国史跡整備市町村協議会
- ・史跡整備等長野県市町村協議会（理事）
- ・長野県史料保存活用連絡協議会（理事）
- ・全国近代化遺産活用連絡協議会

(7) 街なみ環境整備事業

妻籠町並み交流センター建設工事のための、実施設計及び旧妻籠小学校解体工事が行われた。それに伴い今回解体しなかった旧妻籠中学校校舎について、壁補修工事を行った。

- ・妻籠社会教育施設（旧妻籠小学校）取り壊し工事 残存建物改修工事 3,575千円
- ・同 設計監理委託料 473千円

南木曾町の文化財

令和3年3月現在

国	重伝建	妻籠宿保存地区	町	有形文化財	川向の聖観音像と厨子	町	史跡	大崖砂防堰堤
国	史跡	中山道	町	有形文化財	熊谷家住宅	町	史跡	与川渡の石地蔵
国	重文	柿其水路橋	町	有形文化財	木地師の家	町	史跡	園原先生碑
国	重文	桃介橋	町	有形文化財	光徳寺薬師如来勧進帳	町	名勝	木曾八景与川の秋月
国	重文	読書発電所	町	有形文化財	光徳寺大般若経	町	名勝	旧中山道男滝女滝
国	重文	林家住宅	町	有形文化財	問屋申付状	町	名勝	鯉岩
国	選定保存技術	屋根板制作	町	有形文化財	奥谷家普請関係文書	町	天然記念物	与川白山神社の大杉(2本)
県	県宝	藤原家住宅	町	有形文化財	木曾妻籠宿書留	町	天然記念物	和合の枝垂梅
県	県宝	旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎	町	有形文化財	南野家住宅	町	天然記念物	三留野本陣の枝垂梅
県	県宝	園原家住宅	町	有形文化財	太田垣外遺跡の琥珀大珠	町	天然記念物	与川白山神社の社叢
県	名勝	田立の滝	町	有形文化財	蘭の観音堂	町	天然記念物	柿其八幡様のアカシデと社叢
県	無形民俗文化財	田立の花馬祭り	町	有形文化財	養気荘(旧瀧家別荘)	町	天然記念物	天白のツツジ群落
県	天然記念物	妻籠のギンモクセイ	町	無形文化財	田立歌舞伎	町	天然記念物	和合のアラガシ
県	史跡	妻籠城跡(つまごじょうあと)	町	無形民俗文化財	与川の神楽獅子	町	天然記念物	一石柅の枝垂桜
町	有形文化財	聖観音像(円空仏)	町	無形民俗文化財	蘭のさいとろさし	町	天然記念物	榎平のガヤの木
町	有形文化財	韋駄天像(円空仏)	町	無形民俗文化財	大黒踊	町	天然記念物	八剣神社の大杉
町	有形文化財	弁財天十五童子像(円空仏)	町	無形民俗文化財	田立の刺捕差	町	天然記念物	坪川の銀杏
町	有形文化財	天神像(円空仏)	町	無形民俗文化財	大鍬大明神祭り	町	保存技術	田立の和紙製造技術
町	有形文化財	上嵯峨屋	町	無形民俗文化財	百万遍念仏			
町	有形文化財	下嵯峨屋	町	史跡	石柱道標			
町	有形文化財	沼田の五輪塔	町	史跡	柵形の跡			
町	有形文化財	光徳寺の車付駕籠	町	史跡	上久保の一里塚			
町	有形文化財	城坂峠の宝篋印塔	町	史跡	かぶと観音			

## 7. 妻籠宿保存事業

### (1) 妻籠宿保存事業

#### ①妻籠宿保存地区保存審議会

保存審議会の開催

2月10日 審議会 南木曾町文化財保護審議会と同時開催  
旧妻籠中学校校舎の保存について  
中山道保存活用計画策定について

#### ②現状変更行為許可申請

- ・申請 87件 (承認87件 [条件付承認3件 要望0件] 保留0件 対象外0件)
- ・統制委員会への出席 (オブザーバー)  
4月20日、5月20日、6月22日、7月20日、8月20日、9月23日、10月20日、  
11月20日、12月21日、1月20日、2月22日、3月22日
- ・事務処理及び審議事務の委託 (公財)妻籠を愛する会 842千円

#### ③妻籠宿保存地区保存基金寄付金

令和2年度実績 寄付0件  
2年度末積立額 5,717,763円

#### ④保存地区内公開家屋の管理委託先

- ・上嵯峨屋 寺下区
- ・下嵯峨屋 嵯峨幸子氏
- ・馬屋 嵯峨幸子氏
- ・熊谷家 磯村道代氏
- ・大妻籠交流施設 藤原勲氏
- ・恋野口留番所跡 恋野区
- ・ふれあい館 指定管理者制度により(公財)妻籠を愛する会が管理  
(継続指定、H28～R2年度)
- ・下町旧櫻井家無料休憩所 下町区

#### ⑤全国、関連組織との連携

- ・全国伝統的建造物群保存地区協議会関係  
新型コロナウイルス感染症の影響により、役員会及び総会は書面決議となった。  
6月17日 役員会議案 可決  
7月7日 総会議案 可決
- ・全国町並み保存連盟  
新型コロナウイルス感染症の影響により、役員会及び総会は書面決議となった。  
11月22日 第43回全国町並みゼミ桜川市真壁大会(オンライン開催)茨城県
- ・歴史的景観都市協議会  
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に予定していた行事等は令和3年度へ送ることとなった。

## (2)重要伝統的建造物群保存地区保存事業

### ①保存修理事業（国県町補助事業、事業主体は町）

- ・上嵯峨屋主屋(寺下)・馬屋(寺下) 屋根葺替(檼板)、堰板、垂木等

### ②小規模修理事業補助金（町単）

- ・原 恵美子宅 主屋 (恋野) 屋根・雨樋修理
- ・原 平三宅 主屋 (下町) 屋根修理
- ・原 良雄宅 主屋 (中町) 玄関修理
- ・大島 好子宅主屋 (中町) 木戸修理
- ・西尾 千賀子宅 主屋 (下町) 屋根修理
- ・(公財)妻籠を愛する会 主屋 (一石) 壁・土間修理
- ・今井 浩人宅 主屋 (中町) 屋根修理

### ③文化庁建造物課調査官(梅津調査官)ならびに県教育委員会による現地指導

12月15日 令和2年度・令和3年度事業の確認及び現地指導

### ④妻籠宿重伝建保存事業の今後のあり方についての検討

妻籠宿重伝建保存事業について見直しを行うため、「妻籠宿重伝建保存事業に関する検討委員会」を設置し、町の重伝建保存事業の考え方について検討を行った。検討委員会において示された補助事業の在り方（一般会計から町補助金を直接投入すること・個人負担を1割から2割へ引き上げること）を議会に説明するとともに、(公財)妻籠を愛する会理事会へ説明した。引き続き地元へ説明し理解を得ていくこととしたい。

## (3)その他保存事業関連

### ①世界文化遺産関係

暫定一覧表候補案件であるが、文化庁で暫定案件の処理が優先されているため、今年度については特記する活動はなかった。

### ②選定保存技術（屋根板制作）

平成23年7月15日に栗山光博氏（読書）が文化庁から選定保存技術保持者（屋根板制作）として認定されたため、文化庁から補助を受けて平成23年度から平成29年度まで伝承者養成事業を実施。平成30年度・令和元年度は本人の希望により事業を実施しなかった。（事業の指導助言は保持者の居住地教育委員会）

[別表]

文化財保護関係 主な建設関係事業及び補助事業

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史の道整備事業 (史跡中山道保存活用事業)	神明他 町内	洗堀箇所復旧工事 保存活用計画策定	1,196 2,651	0 1,280	0 0	0 0	0 0	0 1,196 1,371	
計			3,847	1,280	0	0	0	2,567	
地域伝統芸能等保存事業	田立花馬祭り保存会他	保存・継承活動支援事業 (無形文化財保存活動町補助金)	500	0	0	0	0	500	
計			500	0	0	0	0	500	
街なみ環境整備事業	妻籠宿周辺地区	旧妻籠中学校補強設計監理 旧妻籠中学校補強工事	473 3,575	0 0	0 0	0 0	0 0	473 3,575	
計			4,048	0	0	0	0	4,048	
重要伝統的建造物群 保存修理事業 (工事費、設計費込)	上嵯峨屋(寺下) 馬屋(寺下) 事務費 1件	板屋根葺替、堰板	5,220 63	3,369 0	155 0	0 0	0 0	1,696 63	一般財源 駐車場会計か ら繰入
計			5,283	3,369	155	0	0	1,759	
小規模修理事業補助金	原恵美子宅主屋 (恋野)	屋根修理、雨樋修理	500	0	0	0	118	382	補助率 6/10
	原平三宅主屋 (下町)	屋根修理	493	0	0	0	345	148	補助率 3/10
	原良雄宅主屋 (中町)	玄関修理	110	0	0	0	78	32	補助率 3/10
	大島好子宅主屋 (中町)	木戸修理	197	0	0	0	138	59	補助率 3/10
	西尾千賀子宅主屋 (下町)	屋根修理	319	0	0	0	224	95	補助率 3/10
	(公財)妻籠を愛する会管理屋 (一石)	壁・土間修理	235	0	0	0	95	140	補助率 6/10
	今井浩人宅主屋 (中町)	屋根修理	432	0	0	0	303	129	補助率 3/10
計	1件		2,286	0	0	0	1,301	985	

## 8. 南木曾町博物館関係

### (1) 職員体制及び入館実績

- ①職員 館長、係長、主査、計3名（文化財町並係兼務）  
 ②名誉館長1人 フルタイム会計年度職員3人 パートタイム会計年度職員8人  
 ③2年度入館者数 (人)

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数	
4	104	7	922	10	3,119	1	162	
5	106	8	1,683	11	2,966	2	331	
6	648	9	2,016	12	582	3	998	
							計	13,637

(前年度比 23,273人減)

新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に来館者が減少した。

### (2) 博物館運営協議会関係

3月25日開催 博物館会議室

- 協議事項
- ・経営体制について
  - ・博物館入館者の推移について
  - ・博物館活動について など

### (3) 特別展の開催について

土雛展 令和2年 2月26日(金)～令和2年 5月13日(木)

### (4) 博物館関係の主な活動等

#### ①活動一般

- 6月12日 日刊工業新聞社取材  
 8月18日 テレビ東京「所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ！」撮影  
 10月7日 「るるぶ木曾・伊那」取材  
 10月14日 長崎法人会会報取材  
 NBS 特番撮影  
 10月26日 現代写真研究所「観光地のコロナの影響」取材  
 12月4日 SBC「ずくだせテレビ」撮影  
 12月16日 「サンデージャーナル」撮影  
 12月21日 読売新聞取材  
 1月28日 東海テレビ「GO TO ニッポン」撮影  
 2月24日 SBC「信州ふるさと紀行」撮影

#### ②教育関係

- 9月17日 愛知県 岡崎竜海中学校 22名  
 9月17日 上松支援学級 3名  
 9月30日 飯田市 下久堅小学校 27名  
 10月2日 岡谷市 岡谷東部中学校 135名  
 10月6日 多治見市 小泉中学校 155名

10月7日	長野市 信更中学校	6名
10月9日	南木曾小学校6年生	31名
10月11日	木曾町中学校	55名
10月14日	大町市 大町第一中学校	70名
10月21日	小諸市 小諸東中学校	197名
10月30日	名古屋市 椋山女学院中学校	227名
11月6日	安曇野市 穂高東中学校	127名
11月18日	名古屋市 高蔵高校	7名
11月20日	飯田市 追手町小学校	19名
11月26日	大町市 大町西小学校	46名
12月17日	高森町 高森北小学校	19名
2月25日	木曾町 木曾養護学校	7名
3月15日	飯田市 飯田西中学校	71名

### ③事業協力

- ・信州ハイウェイ周遊キャンペーン優待協力
- ・伊那路・木曾路ハイウェイキャンペーン優待協力
- ・阿智昼神観光局主催ツアー星パッケージプラン
- ・南信州観光連携プロジェクト会議「物味湯産手形」発行協力
- ・(公財)日本ナショナルトラスト会員優待施設協力
- ・八十二財団友の会優待協力
- ・JR東海「木曾路フリーキップ」優待協力
- ・長久手市「南木曾町内施設利用優待」協力
- ・JR東海ツアーズ日帰りフリープラン優待協力
- ・各種旅行情報誌等への情報掲載
- ・各旅行社へのパンフレット送付

### (5) 視察、研修会受入

6月1日	安曇野市ふるさとづくり応援団	15名
10月30日	大分県日田市教育委員会文化財担当者	2名
11月3日～4日	東京経済大学教授等	3名

### (6) 博物館施設設備関係の維持修繕関係 (50千円以上の修繕)

・奥谷縁側雨戸修繕	82千円
・資料館裏板塀修繕	184千円
・資料館漏水修理	462千円
・資料館地形展示モニター交換	126千円
・資料館パネル展示照明修繕	59千円
・本陣雨戸修繕	84千円
・本陣竹垣修繕	97千円

### (7) 新型コロナウイルス感染症対策

- ・令和2年4月9日～令和2年5月17日まで全館臨時休館
- ・脇本陣奥谷見学スペースの設定 (来客者が密にならないよう案内)
- ・体温計・消毒用アルコールの設置、緊急連絡先を記入してもらう等、窓口にて対応

## (8) 南木曾町博物館の収支の状況

収 入

単位：円

項 目	2年度決算額	備 考
使用料及び手数料	7,557,873	
雑入	122,000	書籍販売
収入計	7,679,873	

支 出

単位：円

項 目	2年度決算額	備 考	
博物館一般運営費	報酬	8,553,350	パートタイム会計年度職員報酬
	給料	6,742,959	フルタイム会計年度職員給料
	職員手当	1,429,210	パートタイム会計年度職員手当
		1,396,575	フルタイム会計年度職員手当
	旅費	298,607	パートタイム会計年度職員旅費
	報償費	775,800	奥谷管理・博物館美化活動
	需用費	4,245,171	消耗品・燃料費・食糧費・印刷製本費 電気・ガス・水道・一般修繕・賄材料費
	役務費	809,977	電話料・火災保険料・入館者保険料
	委託料	2,245,845	警備委託料・清掃委託料・保守点検委託料
	使用料及び賃借料	3,166,449	自動車借り上げ料・脇本陣賃借料 下水道使用料・ケーブルテレビ使用料
	備品購入費	55,740	冷蔵庫
	負担金及び交付金	10,000	JTB中部圏誘致協議会
小 計	29,729,683	(対前年比 0.6%増)	
博物館一般活動費	報 酬	20,000	委員報酬
	報償費	0	
	旅 費	3,655	
	需用費	842	食糧費
	役務費	6,000	宣伝費
	備品購入費	0	
	負担金及び交付金	11,000	県博物館協議会等 負担金
小 計	41,497	(対前年比 5.2%減)	
臨時職員共済費	共済費	1,595,705	社会保険料 (対前年比 13.6%増)
博物館一般人件費	職員手当等	502,368	退職手当負担金 (対前年比 51.9%減)
支出計	31,869,253	(対前年比 0.5%減)	

収入

支出

7,679,873 - 31,869,253 = △ 24,189,380

